

ISSN 1880-1447

Journal of

Traditional Medicines

Vol. 22, Supplement 2, 2005

<http://www.wakan-iyaku.gr.jp>

Medical and Pharmaceutical Society for WAKAN-YAKU



第22回 和漢医薬学会大会 東京大会 要旨集

会期／平成17年8月20日(土)・21日(日)

会場／東京都品川区総合区民会館「きゅりあん」

大会長／山田 陽城

北里大学 北里生命科学研究所

北里研究所 東洋医学総合研究所

実行委員長／花輪 壽彦

北里研究所 東洋医学総合研究所

主催／和漢医薬学会

後援／品川区

社団法人 北里研究所

21世紀COEプログラム「北里大学感染制御研究機構」

(北里大学 北里生命科学研究所)

社団法人 日本薬学会

財団法人 日本薬剤師研修センター

社団法人 日本東洋医学会

8/20 (土)

	大ホール	イベントホール・A会場	イベントホール・B会場	ポスター会場
9:00	<p>9:30~11:30 シンポジウムI 感染症と和漢薬の役割 —基礎から臨床への展開— ◎オーガナイザー/山口 宣夫 北原 正和</p>	<p>9:30~10:45 一般演題 脂質代謝・生活習慣病 ◎座長/伊藤 隆、倉石 泰</p>	<p>9:30~10:45 一般演題 皮膚・消化器・循環器・ その他臨床応用 ◎座長/小林 裕美、松田 久司</p>	<p>9:00~9:30 ポスター貼付 9:30~12:30 ポスター展示</p>
10:00		<p>10:45~11:50 一般演題 脂質代謝・生活習慣病 ◎座長/横澤 隆子、杉山 清</p>	<p>10:45~12:00 一般演題 皮膚・消化器・循環器・ その他臨床応用 ◎座長/三浦 忠道、磯濱 洋一郎</p>	<p>12:30~13:30 ポスター討論</p>
11:00				
12:00	<p>12:00~13:00 ランチョンセミナーI 呼吸器疾患と麦門冬湯 亀井 淳三、巽 浩一郎 ◎座長/宮田 健 共催 株式会社ツムラ</p>			<p>13:30~18:00 ポスター展示</p>
13:00	<p>13:45~14:15 総会・授賞式</p>			
14:00	<p>14:15~15:00 学会賞受賞講演 ◎座長/山田 陽城</p>	<p>14:00~16:00 市民公開講座 女性の病気と漢方 ◎司会/村主 明彦</p> <p>1. 性差医療と女性外来 天野 恵子 2. 漢方診療の実際 花輪 壽彦</p>		
15:00	<p>15:00~15:15 学会奨励賞受賞講演 ◎座長/山田 陽城</p>			
16:00	<p>15:30~16:30 特別講演 I 心と遺伝子 村上 和雄 ◎座長/山田 陽城</p>			
17:00	<p>16:30~18:30 シンポジウムII ストレス社会における 気分障害と和漢薬療法 —臨床と基礎— ◎オーガナイザー/矢野 眞吾 嶋田 豊</p>	<p>16:45~17:35 一般演題 腫瘍 ◎座長/清木 育夫、木村 善行</p>		
18:00		<p>17:35~18:15 一般演題 腫瘍・感染症 ◎座長/黒川 昌彦、岡村 信幸</p>	<p>18:30~20:30 懇親会</p>	
19:00				

*評議員会：大会議室（「きゅりあん」6F、12:00~13:00）にて行います。

8/21 (日)

	大ホール	イベントホール・A会場	イベントホール・B会場	ポスター会場
9:00				
10:00	<p>9:30~10:15 大会長講演 山田 陽城 和漢薬研究—基礎研究者の役割— ◎座長/花輪 善彦</p>	<p>9:30~10:20 一般演題 老化・骨代謝 ◎座長/渡辺 賢治、門田 重利</p>	<p>9:30~10:20 一般演題 免疫・アレルギー ◎座長/柴原 直利、大泉 康</p>	9:30~12:15 ポスター展示
11:00	<p>10:15~12:15 シンポジウムⅢ 動脈硬化と和漢薬 —基礎から臨床— ◎オーガナイザー/白井 厚治 丸山 征郎</p>	<p>10:20~11:10 一般演題 骨代謝・煎出時変化・生薬資源 ◎座長/岡 希太郎、金 成樹</p>	<p>10:20~11:10 一般演題 免疫・アレルギー ◎座長/土佐 寛順、稲垣 直樹</p>	
12:00		<p>12:15~13:15 ランチョンセミナーⅡ 酸化ストレスは未病のもと ◎座長/田代 真一 小西 徹也 共催 小太郎漢方製薬株式会社</p>		12:15~3:15 ポスター討論
13:00	<p>13:15~14:15 特別講演Ⅱ Yung-Chi-Cheng Facilitating the Discovery of New Paradigm of Future Medicine, Polychemical Medicine, Based on Traditional Chinese Medicine ◎座長/山田 陽城</p>			13:15~14:30 ポスター展示
14:00	<p>14:15~16:15 シンポジウムⅣ 食薬区分と和漢薬 —その規制と研究と応用— ◎オーガナイザー/吉川 雅之 谿 忠人</p>	<p>14:15~15:20 一般演題 適正使用・薬物代謝・ 薬物相互作用 ◎座長/服部 征雄、本間 真人</p>	<p>14:15~15:05 一般演題 脳神経・精神 ◎座長/小暮 敏明、松本 欣三</p>	14:30~15:30 ポスター撤去
15:00		<p>15:20~16:10 一般演題 適正使用・薬物代謝・ 薬物相互作用 ◎座長/新谷 卓弘、赤瀬 朋秀</p>	<p>15:05~16:10 一般演題 脳神経・精神 ◎座長/嶋田 豊、藤原 道弘</p>	
16:00	16:15 閉会の辞			
17:00				
18:00				
19:00				

特別講演I

20日(土) 15:30~16:30 大ホール

座長/山田陽城

心と遺伝子

筑波大学 名誉教授 村上 和雄

特別講演II

21日(日) 13:15~14:15 大ホール

座長/山田陽城

Facilitating the Discovery of New Paradigm of Future
Medicine, Polychemical Medicine, Based on Traditional
Chinese MedicineHenry Bronson Professor of Pharmacology,
Department of Pharmacology,
School of Medicine, Yale University

Yung-Chi Cheng

大会長講演

21日(日) 9:30~10:15 大ホール

座長/花輪壽彦

和漢薬研究 —基礎研究者の役割—

北里大学 北里生命科学研究所
北里研究所 東洋医学総合研究所
山田 陽城

総会

20日(土) 13:45~14:15 大ホール

学会賞受賞講演

20日(土) 14:15~15:00 大ホール

座長/山田陽城

気道炎症性疾患治療薬としての和漢薬の有用性に
関する基礎研究熊本大学大学院 医学薬学研究部
薬物活性学分野
宮田 健

学会奨励賞受賞講演

20日(土) 15:00~15:15 大ホール

座長/山田陽城

柴苓湯の薬効解析
—浮腫改善と利尿作用—株式会社ツムラ 研究開発本部
中央研究所 薬理研究部
藤塚 直樹

シンポジウムI

20日(土) 9:30~11:30 大ホール

オーガナイザー/ 山口宣夫、北原正和

感染症と和漢薬の役割 —基礎から臨床への展開—

1. 粘膜免疫機構に対する補剤の作用と作用成分

¹北里大学 北里生命科学研究所 和漢薬物学研究室²北里大学 21世紀COEプログラム³北里研究所 東洋医学総合研究所清原 寛章^{1,2,3}、山田 陽城^{1,2,3}

2. 日和見感染ウイルスの感染防御における瀉剤と補剤

北陸大学 薬学部 生体防御薬学講座

村山 次哉

3. 脳神経外科領域における補剤の感染症抑制効果

石巻赤十字病院 脳神経外科

北原 正和

4. 補中益気湯のヒト好中球機能に及ぼす効果

帝京大学 医学部 微生物学講座・感染症内科

斧 康雄

5. 補中益気湯と呼吸器感染症(風邪症候群、抗酸菌、MRSA)

自治医科大学 呼吸器内科

杉山 幸比古

シンポジウムII

20日(土) 16:30~18:30 大ホール

オーガナイザー/ 矢野眞吾、嶋田 豊

ストレス社会における気分障害と和漢薬療法**—臨床と基礎—**

1. 抑うつ症例に対する漢方治療の適応と限界

¹千葉大学 環境健康フィールド科学センター²千葉大学 柏の葉診療所喜多 敏明^{1,2}

2. メンタル漢方の臨床から

鹿島労災病院 メンタルヘルス・和漢診療センター
伊藤 隆

3. マイクロアレイを用いた新しいバイオメンタル技術の
開発と実用化

徳島大学大学院 ヘルスバイオサイエンス研究部 ストレス制御医学分野
六反 一仁

4. 漢方処方から見いだした気分障害治療薬候補物質
—薬理学的特徴と作用機序—

東京医科大学 薬理学講座
武田 弘志、辻 稔、松宮 輝彦

シンポジウムIII

21日(日) 10:15~12:15 大ホール

オーガナイザー／ 白井厚治、丸山征郎

動脈硬化と和漢薬 —基礎から臨床—

1. 和漢薬と高脂血症・動脈硬化

鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 血管代謝病態解析学
丸山 征郎

2. 擦過傷害後の内膜肥厚を抑制する漢方方剤：柴胡加竜骨
牡蛎湯による血管平滑筋細胞の増殖と遊走抑制を中心
にして

¹富山医科薬科大学 和漢薬研究所 和漢薬製剤開発部門
²富山医科薬科大学 21世紀COEプログラム
³鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 血管代謝病態解析学
谿 忠人^{1,2}、丸山 征郎³

3. ユニークな動脈硬化改善作用が期待される漢方方剤

愛知学院大学 薬学部 医療薬学科 薬用資源学講座
井上 誠

4. 桂枝茯苓丸の抗酸化作用

¹千葉大学大学院 医学研究院 先端和漢診療学講座
²千葉大学大学院 医学研究院 和漢診療学
関矢 信康¹、寺澤 捷年²

5. 内臓脂肪と防風通聖散：抗肥満機序解明と
肥満治療への有効性の確認

京都市立病院 糖尿病・代謝内科

吉田 俊秀

6. 効果的な動脈硬化の漢方治療を目指して

小菅医院 横浜朱雀漢方医学センター

上海中医薬大学附属日本関西校

小菅 孝明

シンポジウムIV

21日(日) 14:15~16:15 大ホール

オーガナイザー／ 吉川雅之、谿 忠人

食薬区分と和漢薬 —その規制と研究と応用—

1. 食薬区分と和漢薬

国立医薬品食品衛生研究所

合田 幸広

2. 漢方医療における食養の役割
—いわゆる健康食品の功罪—

日本薬科大学 統合医療学

丁 宗鐵

3. トマトサポニンの生理機能について

熊本大学大学院 医学薬学研究部

野原 稔弘

4. 茶カテキンの体脂肪および脂質代謝に及ぼす影響

花王株式会社 生物科学研究所

長谷 正

市民公開講座

20日(土) 14:00~16:00
イベントホール A・B会場
司会/ 村主明彦

テーマ 女性の病気と漢方

性差医療と女性外来

千葉県衛生研究所 所長
天野 恵子

漢方診療の実際

¹北里研究所 東洋医学総合研究所 所長
²北里研究所 東洋医学総合研究所 漢方鍼灸治療センター
センター長
花輪 壽彦^{1,2}

ランチョンセミナーI

20日(土) 12:00~13:00 大ホール
座長/ 宮田 健

テーマ 呼吸器疾患と麦門冬湯

1. 咳のメカニズムと麦門冬湯

星薬科大学 薬学部 薬物治療学 教授
亀井 淳三

2. 呼吸器領域の各種ガイドラインと麦門冬湯

千葉大学大学院 医学研究院 加齢呼吸器病態制御学 助教授
巽 浩一郎

共催 株式会社ツムラ

ランチョンセミナーII

21日(日) 12:15~13:15
イベントホール A・B会場
座長/ 田代眞一

テーマ 酸化ストレスは未病のもと

新潟薬科大学 応用生命科学部 教授
小西 徹也

共催 小太郎漢方製薬株式会社

優秀発表賞

口演	二宮 清文	京都薬科大学 生薬学教室、森下仁丹	HepG2細胞を用いたグルコース誘発脂肪肝モデルの作製と応用
	田島 正教	星薬科大学 薬動学教室	脂肪前駆細胞の分化に及ぼす黄連・黄柏の抑制作用
	鏡 圭介	東京薬科大学 臨床薬理学教室	血中脂質濃度低下作用を有する焙煎コーヒー中のHM74アゴニストに関する研究
	田宮 久詩	大阪市立大学大学院 医学研究科 皮膚病態学	マウス皮膚バリア機能障害モデルにおける拘束ストレスの影響と補中益気湯の効果
	長友 暁史	京都薬科大学 生薬学教室	良姜の胃粘膜保護作用成分
	小塚 右倫	名古屋市立大学大学院 薬学研究科 生薬学分野	臨床応用を目指した大防風湯の骨破壊抑制作用とその機序解析
	新納 仁	株式会社 伊藤園 中央研究所	烏龍茶黄金桂のヒトアレルギー性鼻炎への影響I 通年性鼻炎への安全性と有効性
	伊藤 直樹	北里研究所 東洋医学総合研究所	香蘇散料の抗うつ様作用メカニズムの解明ー脳内 neurogenesisに対する作用の検討ー
ポスター	稲垣 弥生	北里大学大学院 感染制御科学府	神経幹細胞の増殖・分化を指標とした加味温胆湯の薬効解析
	中尾 麻里乃	北里大学大学院 感染制御科学府	気道炎症モデルマウスに対する小青竜湯の作用のプロテオーム解析による解析
	中川 孝子	富山医科薬科大学 和漢薬研究所	2型糖尿病モデル動物のインスリン抵抗性に対する和漢薬の効果
	遠藤 真理	北里研究所 東洋医学総合研究所 臨床研究部	芍薬甘草湯の芍薬及び甘草の配合比についての検討
	宗形 佳織	慶應義塾大学医学部漢方医学講座	網羅的遺伝子発現解析を用いた漢方薬の研究及び腸内細菌の影響
	加藤 美帆	慶應義塾大学医学部、東京理科大学大学院	Hsp70及びHsp105のmRNA発現及び腸内細菌叢に対する十全大補湯の影響
	岡田 英子	株式会社ツムラ 中央研究所	五感を指標とした漢方処方および生薬の品質管理への応用ー一味覚における品質管理への応用ー